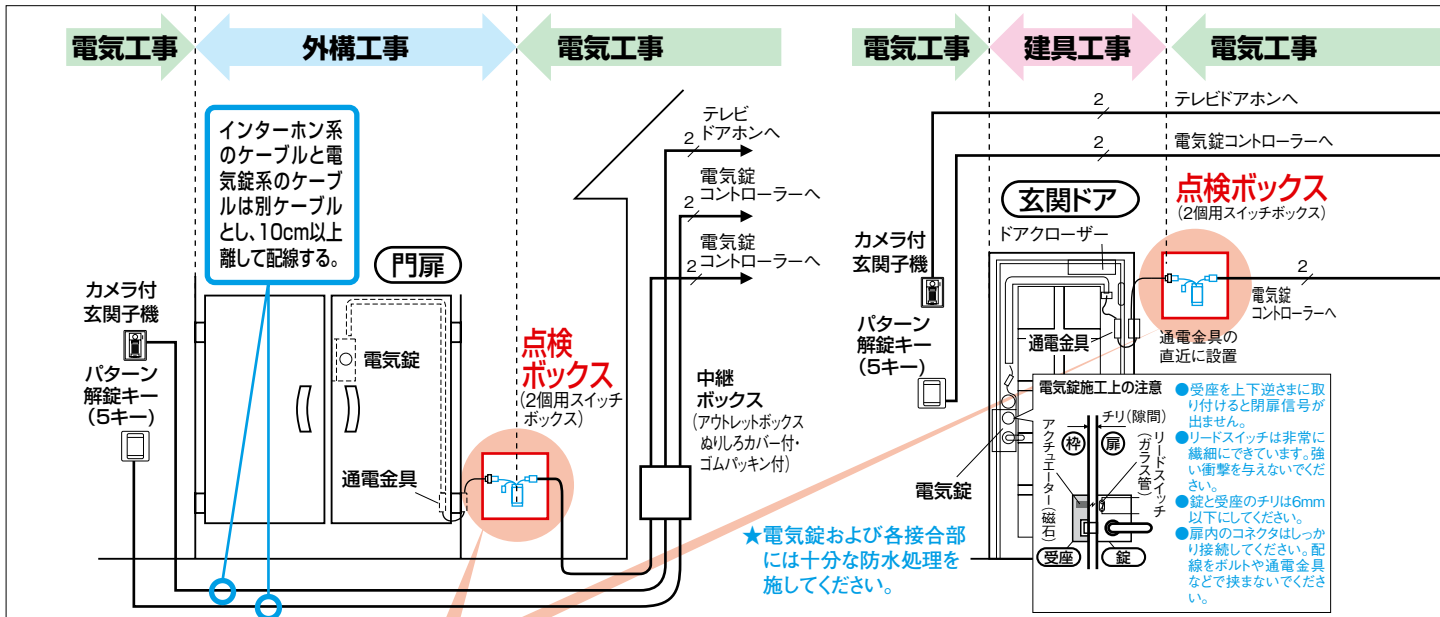


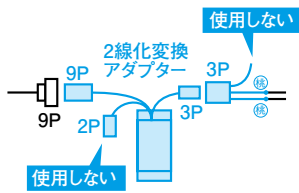
施工区分とポイント



- 1 1階玄関ドア
- 2 2階玄関ドア
- 3 3階玄関ドア
- 4 テレホンボックス
- 5 玄関ドア
- 6 受話機
- 7 テレビ
- 8 ドアホン
- 9 戸建住宅
- 10 センサー

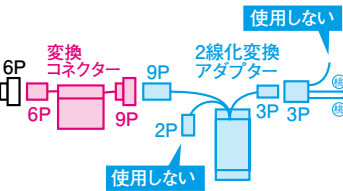
点検ボックスが電気工事と外構工事、建具工事の責任分岐となります。

点検ボックス (2個用スイッチボックス)



または

点検ボックス (2個用スイッチボックス) (変換コネクタが必要な場合)



(株)ゴール製の一部と(株)ユーシン・ショウワ製と(資)堀商店製の一部の電気錠を使用する場合に必要

外構工事

配管・配線工事

- 地中配管・配線工事 (電気錠・パターン解錠キー・カメラ付玄関子機) → 電気工事店と事前に打ち合わせをしてください

門扉の設置

- 門扉の取付
- 扉、枠内の配線、コネクタの接続
- 通電金具コードの点検ボックスまでの引き出し
- 扉調整
- 扉用ドアクローザー取付

★ 門扉用点検ボックスの取付 (メンテナンスを容易にするために必要)

機器取付

- カメラ付玄関子機
- パターン解錠キー (5キー) → 電気工事店と事前に打ち合わせをしてください。

建具工事

玄関ドアの設置

- ドアの建て付け
- ドア、枠内の配線、コネクタ接続 → コネクタは確実に接続してください
- 枠まわりの配線用木工加工
- 通電金具コードの点検ボックスまでの引き出し
- 建具調整
- ドアクローザー取付

★ 点検ボックスの取付 (メンテナンスを容易にするために必要)
★ 変換コネクタが必要かどうか、事前に確認してください

→ 電気工事店と事前によく打ち合わせをしてください

点検ボックス (2個用スイッチボックス)

電気錠のケーブルとインターホン系のケーブルは別ケーブルとし、10cm以上離して配線する。

- 電気錠施工上の注意
- 受座を上下逆さまに取り付けると閉扉信号が出ません。
 - リードスイッチは非常に繊細にできています。強い衝撃を与えないでください。
 - 錠と受座のチリは6mm以下にしてください。
 - 扉内のコネクタはしっかり接続してください。配線をボルトや通電金具などで挟まないでください。

★ 電気錠および各接合部には十分な防水処理を施してください。